

広瀬地域づくり協議会 防災防犯部会

令和2年度 第1回部会

於 広瀬交流センター

令和2年5月8日（金）PM7:00～

次 第

- 1 部会長 挨拶
- 2 来賓挨拶
南砺市防犯協会 竹澤 勇 事務局長 より 「防犯連絡所の役割について」
- 3 副部会長紹介 新部員紹介
- 4 令和2年度事業計画、予算について
- 5 はつらつ公民館学び支援事業（地域振興型）について
- 6 広瀬自主防災会について
- 7 パトロール担当者への配布物について
新パトロール員として着任された方々にジャンパー、資料等配布します
新防犯連絡員の方は、前任者から防犯連絡所看板を引き継いで掲示願います
また、防犯連絡所活動マニュアルについて引き継いでください。
- 8 防犯パトロールの実施要領について
- 9 その他
広瀬交流センター掃除当番の協力願い
- 10 次回部会の予定 7月中 防災講習会開催

以上

令和2年度 広瀬地域づくり協議会 部会員名簿

防 災 防 犯 部 会	1	防災防犯部会長	中山 弘	山本	
	2	防災防犯副部会長	嶋田 功志	小山	《新》
	3	石黒駐在所長	杉田 晴記	川西	
	4	広瀬地区防犯組合	中山 弘	山本	
	5	防災防犯推進員（坂本）	竹田 利博	坂本	
	6	防災防犯推進員（開発）	川向 由一	開発	
	7	防災防犯推進員（天神）	山本 勉	天神	《新》
	8	防災防犯推進員（幸町）	杉村 正司	幸町	
	9	防災防犯推進員（竹内）	法邑 豊秋	竹内	《新》
	10	防災防犯推進員（小山）	山田 洋	小山	
	11	防災防犯推進員（山本）	宮川 光男	山本	
	12	南砺市消防団広瀬分団	嶋田 功志	小山	
	13	南砺市消防団広瀬分団	山崎 繁幸	山本	
	14	南砺市消防団広瀬分団	金森 諭	坂本	
	15	南砺市消防団広瀬分団	棚田 剛仁	幸町	
	16	南砺市消防団広瀬分団	正木 謙	竹内	
	17	南砺市消防団広瀬分団	山田 実	小山	
	18	南砺市消防団広瀬分団	湯浅 治道	山本	
	19	老人クラブ	鈴木 繁吉	開発	
	20	老人クラブ	山崎 昭夫	小山	《新》
	21	老人クラブ	中山 政一	山本	
	22	老人クラブ	湯浅 誠	天神	《新》
	23	なんとレディー分団	川口 由貴	天神	
	24	南砺交通安全協会広瀬支部長	松本 一夫	天神	《新》
	25	食生活改善委員	中山 和子	坂本	《新》
	26	赤十字奉仕団	山崎 純子	小山	
	27	赤十字奉仕団	中山 洋美	山本	《新》
	28	市職員	山田 由紀子	開発	
	29	市職員	河合 幸樹	開発	
	30	事務局	松本 一夫	天神	

防災防犯部会・事業計画案

5月	防災防犯部会 防犯パトロール出発式 防犯パトロール（5月～12月 月2巡回） 南砺市自主防災組織連絡協議会 総会
6月	
7月	防災防犯部会 「はつらつ公民館学び支援活動」 地域課題の現状を学ぶ
8月	「はつらつ公民館学び支援活動」 グループワーキング 南砺市総合防災訓練炊き出し訓練（赤十字）
9月	福光地域防犯組合長会議 福光防火大会
10月	「はつらつ公民館学び支援活動」 先進事例を学ぶ（見学会） 砺波地区自主防災組織リーダー研修会
11月	防災訓練（広瀬文化祭） 「はつらつ公民館学び支援活動」 グループワーキング
12月	富山県自主防災組織リーダー研修会
1月	南砺市出初式
2月	「はつらつ公民館学び支援活動」 学習成果の活用 防災防犯部会 総括、活動計画

令和2年度活動予算

防災防犯部会

【収入】

交付金	地域事業推進費（防災訓練）《新》	20,000
	地域づくり費	197,960
一般会計 助成	防犯協会助成補助金	40,000
	安全なまちづくり推進センター活性化事業	30,000
	はつらつ公民館学び支援事業（地域振興型）《新》	100,000
	自主防災組織資機材整備事業 《新》	300,000
合計		687,960

※ 南砺市自主防災訓練補助（廃止）

【支出】

項目	交付金	一般会計	合計金額
防災事業（防災訓練、視察研修、講習）	20,000	100,000	120,000
広瀬自主防災会 資機材購入	162,960	300,000	462,960
防犯事業（防犯灯含む）	10,000	40,000	50,000
安心なまちづくり	0	30,000	30,000
修繕（機材）	10,000		10,000
会議費	10,000		10,000
通信費（はがき、切手）	5,000		5,000
合計			687,960

【地域振興型】

公民館等名 広瀬地域づくり協議会

◆地域課題

地域の防災力強化

◆事業計画

時期 (月)	活動	場所	内容	参加予定 人数
7月	地域課題の現状を学ぶ	広瀬交流 センター	富山県内の災害を学ぶ 防災講習会開催	20人
8月	第1回グループワーク	広瀬交流 センター	1 「自主防災マニュアルの作成」の検討、 協議 2 「避難所マップの作成」の検討、協議 3 「要支援者台帳 避難行動支援組織図 作成」の検討、協議	15人
10月	先進事例を学ぶ	富山市、他	1 富山四季防災館への見学、体験学習 2 他の市町村の先進事例の見学	30人
11月	第2回グループワーク	広瀬交流 センター	1 「自主防災マニュアル」の作成、協議 2 「避難所マップ」の作成、協議 3 「要支援者台帳 避難行動支援組織図」 の作成、協議	20人
11月	防災訓練	広瀬交流 センター	1 防災訓練	100人
2月	学習成果の活用	交流セン ター	1 「自主防災マニュアル」の公表、配布 2 「避難所マップ」の公表、配布 3 「要支援者台帳 避難行動支援組織図」 の公表、配布	30人

◆事業に要する経費

(単位:円)

費 目	金 額	内 訳
報 償 費	30,000	講師謝礼金 20,000円×1人=20,000円 講師謝礼金 10,000円×1人=10,000円
旅 費	5,000	講師旅費 5,000円×1人=5,000円
需 用 費	10,000	見学会案内チラシ、学習成果物の印刷費
諸 費		
役 務 費		
使用料及び賃借料	55,000	1 レンタカー借り上げ料 45,000円 2 防災訓練 炊き出し訓練用燃料費、、食材他 10,000円
保 険 料		
計	100,000	

事業計画書

1 事業の目的

昨年広瀬地域づくり協議会に組織変更し、防災・防犯部会を立ち上げ、防災・防犯意識の向上を図っています。昨年から防災訓練を実施し、災害時の自主防災組織を再構築し、防災機材を整備します。

2 事業の着手及び完了予定年月日

着手予定 年 月 日

完了予定 年 月 日

3 整備予定資機材の品目等

(単位：円)

設置及び 保管場所	整 備 資 機 材				
	品 名	形式 規格	単価 (税込み)	数量	金 額
交流センター	発電機	工進 GV-30is	189,500	1	189,500
同上	スタンド付き 投光器	アイリス LTW-10000ST	16,200	2	32,400
同上	エンジン チェーンソー	STIHL MS181C-BE-35	43,500	1	43,500
同上	電工ドラム	6229	15,510	1	15,510
同上	ベンリートイレ	380241	5,280	7	36,960
同上	シートイレビズ	380296	5,984	7	41,888
同上	ワンタッチ ルームテント	38017	7,480	7	52,360
同上	メガホン	38043	6,160	1	6,160
合計					418,960

4 自主防災組織の現況等

(1) 隊員数 人

(2) 組織されている地域の世帯数

(3) 結成年月日 年 月 日

(4) 組織区分 町内会・小学校区・その他()